

# 「事業場における健康管理講習会」を開催しました！！

～健康管理 進める 広げる 職場から～

新見労働基準監督署

[全国労働衛生週間（厚生労働省 HP へリンク）](#)が、10月1日～7日を本週間、9月1日～30日を準備期間として、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的に実施されます。

また、近年、“健康寿命の延伸”が求められるようになったことなどから、9月は「職場の健康診断実施強化月間」と位置付けられ、労働安全衛生法に基づく事業者による健康診断及び事後措置の実施など改めて徹底されることとされています。

このようなことから、新見労働基準監督署は、管内（新見市、高梁市、吉備中央町（旧賀陽町地域））に所在する一定規模以上の事業場を対象として労働者の健康管理の向上を目指した講習会を開催しました。



新見会場では、新見市、備北保健所新見支所の協力により、また、高梁会場では、高梁市、備北保健所の協力によって、「職場におけるメンタルヘルス対策」、「健康診断有所見率の改善に向けた取組」、「健康診断及び事後措置の徹底」などを中心とした講習を行いました。

新見労働基準監督署管内においては、定期健康診断の有所見率が全国平均などに比べて高いことから、引き続き、その改善に取り組むよう呼びかけていくこととしています（平成24年の有所見率、新見署管内61.9%、岡山県54.3%、全国52.7%）。

